



To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

# ガバナー月信



2008-09

2008年11月号  
発行/2008年11月1日  
COPY FOR MEMBERS

ロータリー財団月間

## 先見の明と意思決定

Two elements are essential to important achievement : first vision, without which there can be no beginning ; second, determination without which there can be no successful end.

大事に成し遂げるには二つの要素が不可欠である。第一に先見の明——これなくして事の始まりはない。第二に意思決定——これなくして有終の美はない。

(佐藤千壽「ポール・ハリスの言葉」より)



# “Make Dreams Real” 財団はロータリーの花、美しい夢をかたちに

2008—2009年度  
第2790地区ガバナー 崎山 征雄

1869年にペンシルバニアの貧しい家に生まれたアーチ・克蘭フが1917年R I会長として、アトランタでの国際大会で「ロータリーが基金を作り、全世界的な規模で、慈善、教育、社会奉仕で、良いことをしよう」と提案し、1928年のミネアポリス大会時に「R I財団」と改め発足。この時国際ロータリー定款・細則が改定され、全委員が元国際会長で構成される管理委員会が財団を運営、寄付金は国際ロータリーと別個に管理すると規定されました。

1947年にポール・ハリスが亡くなると寄付金がR Iに寄せられ、財団は「ポール・ハリス基金」を設けました。

基金は、翌年7月までに130万ドル以上が集まり、1947年にアメリカ、ベルギー、イギリス、フランス、メキシコ、中国から最初の国際親善奨学生が18名誕生しました。以来財団は多くの教育的プログラム（国際親善、国際問題研究、平和と紛争解決など）に、人道的プログラム（保健、飢餓追放、ポリオ撲滅、発展途上国など）に貢献してきました。第8代国連難民高等弁務官を務めた緒方貞子さんのような方など多数の人材を奨学生から輩出し、発展途上国ではポリオの撲滅に1985年以来取り組み、今やその99.8%を撲滅し、0.2%の徹底撲滅へ向けて更なる活動をしています。

アーチ・克蘭フは「金だけでは大したことは出来ない。しかしロータリアンのサーヴィスは金がなければ無力である。この金と人とが組み合わせ、天の恵みにする事が出来る」と述べています。

日本では1894年、内村鑑三氏がキリスト教高等

学校での講演で「後世への最大遺物」として、命をくれたこの美しい地球、この美しい国、楽しい社会、育ててくれた山、河、に何も遺さずに死んでしまいたくない、どれほどこの地球を愛し、どれだけこの世界を愛し、どれだけ同朋を思ったかという記念物(Memento)をこの世に於いて往きたい。こういう考えは美しく、後世へ我々が遺す第1に大切なものがある。それは金です。われわれが死ぬ時に遺産を、子供に遺すばかりでなく社会に遺して逝くという事。金を清き目的をもって溜め、清き事の為に用いる、しかしながら誰でも金をつくる力を持っていない。これは神が与えた天職であります。ただ遺しようが悪いと害をなす。それゆえ金を良い事業へ転嫁し使う力を持った人が必要です。そこで第2に必要な物はその金を使った良い事業を後世へ遺すという事です。地球に役にたつ事業に金を使うことです。第3に遺すべきものは青年を薫陶する思想と教育です。我々がこの世の中で実行する事が出来ないことに種子を播いて逝こうという事。我々のよく知るとおり、二千年ほど前にユダヤの漁夫などの人々が「新約聖書」という僅かな書物を書いた。そしてその小さい本がついに全世界を大きく変えました。今我々ロータリアンがなすべき事は大きな事ではありませんが全てこの地球の為になることです。

「ロータリーは知人ではなく、友人の集まりである」という、心と原点を大切に「日本人の和の心、それを支える武士道精神」で今年のテーマ“Make Dreams Real”夢をかたちに、財団を強力にして大きなかたちにしたいものと願っています。



## ロータリー財団月間に因んで

ロータリー財団委員会カウンセラー 森島 庸吉

2002年6月のバルセロナ国際大会は、ビチャイ・ラタクルR I会長エレクトが「慈愛の種を播きましよう」をテーマに掲げ熱気に包まれたなかに終始した大会でした。

その中で異色の講演がありました。元ソビエト連邦大統領のゴルバチョフ氏は、「平和と紛争予防のために何を為すべきか。世界に1日1ドルで生活している人々がいる限り、この問題解決が緊急だ」といわれ、すべてに優先して飢餓問題解決の重要性、緊急性を強調されました。自ら財団を立ち上げ平和運動に貢献している元大統領に万雷の拍手が起こりました。

世界中のロータリークラブの連合体である国際ロータリー（R I）は、次のように使命を掲げています。

「国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高い倫理基準を促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することである」

R Iのロータリー財団も、その使命を次のように示しております。

「ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである」

世界中の貧困や飢餓が減少し、社会が向上し、世界が平和にならない限り、私たちの真の平和はありません。

今日のグローバリゼーションの社会では、一国だけの平和や繁栄は望めなくなりました。世界の何処かで起る事件は、即刻日本社会への影響となって現われるようになりました。リーマン・ブラザーズの破綻問題は、直ちに世界中の金融不安につながり、原油価格の乱高下は、世界中の物価に跳ね返り、中国の食品問題も直ちに日本経済、社会生活に影響してきています。

私たちは一人では生きていけません。日本だけでは生きていけません。他の人、他の国の恩恵によって生かされていることをもう一度考える時だと思えます。

私たちのロータリー財団が、地域社会や国際社会への奉仕をより推進するためには、活動のための時間と資金が必要です。私たちの大多数は、紛争地域やポリオ発生地域で直接奉仕活動を行うことが出来ません。せめて収入の一部を割いて奉仕のお手伝いをするしか方法がありません。

ロータリーは、倫理運動であり、職業奉仕が最重要であることは申すまでもありません。また、ロータリーは寄付団体ではありません。勿論そのとおりです。

私たちは、ロータリーで「奉仕の心」を学んでおります。弱者に涙する思いやりの心、「分かちあいの心」を学び優しい心も持ち合わせております。

ロータリーは、人生の生き方を研鑽する場であり、人生の哲学を勉強する場であるならば、私たちの日常生活が、地球環境にどのような影響を与えているかを考えないわけにはいきません。南の国の美しい島が水没しようとしているのも先進諸国の人々の日常生活と無関係では無いと思えます。

ロータリー財団は、「世界でよいことをしよう」を標語に立ち上りました。ロータリアンは、①教育的プログラム②人道的補助金プログラム③ポリオプラスプログラムの3項目の貴重な奉仕活動の実績で世界平和に大きな貢献をしております。

会員の皆様には、是非とも貴重なロータリー財団の奉仕活動の実態と成果をご理解いただきたいと思えます。

地区ロータリー財団委員会では、地域社会や国際社会で、他者のお役にたとうとしているクラブや会員皆様の奉仕活動を手助けしようと待機しております。

クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、そして国際奉仕のロータリー財団についても、ご理解ご支援下さいますようお願い申し上げます。

## ロータリー財団の活動

ロータリー財団委員長 稲飯 博史

一つの事務所に集まった4人のクラブが親睦から始まり、事業においてより高い倫理基準の重要性で職業奉仕に目覚め、それが社会奉仕に展開、ついに国際奉仕の花を咲かせた、そのロータリークラブが世界中に広がり120万人の高い職業倫理を持つ会員の組織となりました。また、わずか米貨26ドル50セントから始まったロータリー財団が毎年約1,100万ドルの金額を教育的、人道的、ポリオプラスの資金として世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することが出来ました。R財団は発展途上地域で水保全、識字率向上、保健及び飢餓で奉仕しています、水プロジェクトのおかげで、何十万人の人々が今や水を手に入れる事が出来、適切な衛生環境による多くの保健上の恩恵を受けています。識字率向上では学校に教材を提供し、教師を教育し、子供達に通学に必要な衣服や本を提供してきました。保健および飢餓は、ロータリーの奉仕の中核であり、3H（保健・飢餓追放・人間性尊重）、ポリオ・プラスという素晴らしい業績を生み出しました。これらのプロジェクトはWF（World Fund）国際財団活動資金でまかなわれています。そして、DDF（District Designated Fund）地区財団活動資金は当地区では①教育的プログラムは国際親善奨学生・世界平和フェロー・GSE（研究グループ交換プログラム）②人道的プログラムは地区補助金・マッチング等あります、詳しくは各小委員長の所見をご参考下さい。

R財団は地域社会や国際社会への奉仕をさらに強化、増大していくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が大変重要になります。毎年あなたも100ドル（Every Rotarian, Every Year）で会員の皆様にご理解ご協力をお願い致します。また、ポリオ撲滅のためにビル・ゲイツ財団がR財団に1億ドルを寄付し、同額の組合せを求める為2008年1月1日から3年間「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」が始まります。李東建R I会長が強調する子供の死亡率を低下させる事にも繋がり、「夢をかたち」是非R財団へのご支援をお願い申し上げます。



## ロータリーが築く世界の平和

世界平和フェローシップ  
小委員長 青木 忠茂

ロータリーがそして、私達ロータリーアンがポリオ撲滅とならび重要な課題としている世界平和、それを導くスペシャリストを世界中の可能性ある人材から選出、養成することを目的に世界平和フェローシップのプログラムは推進を図っています。

国際基督教大学(日本)、ブラッドフォード大学(英国)、デューク大学(米国)、ノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国)、カリフォルニア大学バークレー校(米国)、サルバドル大学(アルゼンチン)、クイーンズランド大学(オーストラリア)の世界7大学に設置されているロータリー・センターでは世界中から選ばれたフェローが2年間の修士課程で国際問題、平和、紛争解決について熱心に研究を行なっています。

国際基督教大学所在地周辺の第2750(東京)、2580(東京)、2590(神奈川)、2780(神奈川)、2770(埼玉)、2790(千葉)の6地区がホストエリア地区を形成し国際基督教大学で研究する第6期、第7期16名のフェローを支援しています。パイオニア地区である私達の第2790地区はこのプログラムへ地区財団活動資金(DDF)から毎年25,000ドルを醸出し、現在、得居仁会員(松戸東)と時田清次会員(市原中央)が第6期のムエシガ・ジオフリ・フィリップ氏(ウガンダ)と第7期のピレーイ・モルガンダス氏(南アフリカ)のカウンセラーを務めています。

一方2008年から2010年度の第7期生として日本から2名の女性フェローが派遣されております。私達の第2790地区は2009年度から2011年度の第8期フェロー候補1名を推薦中で、当地区からはじめてのフェロー誕生にも期待がかけられています。

世界平和フェローシップ・プログラムを発展させるために、このプログラムの意義を深くご理解いただきまして、フェロー候補者、カウンセラーのご推薦と寄付のご協力をよろしくお願い致します。

# 地区補助金を大いに活用しよう！

補助金小委員長 川原 勝壽

11月はロータリー財団月間です。R財団は現下のきびしい経済状況にもかかわらず、あいかかわらず寄付の話ばかりではないかと不満の声を聞く。

寄付は本来、志のある方が出来る範囲で自発的に実践するものである。人に言われたからするというものではない。よく、日本には寄付の習慣はなじまないと言われる方がいる。果たしてそうだろうか。助け合いの気持ちから始まった無尽があったり、満ち足りた表情でお布施をしたりという、よい習俗があるではないか。無理をしないで、出来る範囲で寄付をお願いしたい。

あなたの幸せを、ほんの少し社会にお裾分けをしてあげてはいかが。

さて、当小委員会は、3年前の05-06年度に、地区内の会員の皆様からご寄付いただいた年次寄付等の総額の1割を上限に設定された金額のうち、25,000ドルを、2008年3月31日に財団本部に申請した。

そして、9月10日に、8月のロータリーレート(106円)で計算された265万円が地区の口座に振り込まれた。

これを原資(元手)に、9月末までに、補助金支給を希望するクラブより提出される補助金申請書を精査して、10月2日開催の地区財団委員会で

事業の適格性と補助金の支給額を決定。

(下記表 参照)

地区補助金一覧表に掲載の補助金額は、事業が終了しているかどうかにかかわらず、10月中旬以降に、ガバナー事務所よりクラブ指定の口座へ送金手続をとる手筈である。

地区補助金を利用できる場合とは、どのような事業であればよいのか。地域社会のニーズを満足させる、人道的な側面を有する社会奉仕活動事業であること。これにつきる。

とは言え、人道的プロジェクトとは何なのか。おおよそ、次の3点を満たしているもののことをいう。

- 1) 奉仕活動や寄贈は、地域でかなえられていないニーズを満たしているだろうか?
- 2) プロジェクトは、恵まれない人々の役に立つのか?
- 3) 地区補助金がなければ、このニーズを満たすことが出来ないか。

あまり難しく考えることはない。クラブの思いを情熱をもって書くだけである。理由付け如何がプロジェクトとして適格かどうかを決する面がある。説得力がものをいう。

次年度は、貴クラブもぜひチャレンジされたし。

## 2008-09年度 地区補助金申請クラブ 並びに 支援額一覧(申請順)

単位：万円

	クラブ名	プロジェクト名	実施日	事業総額	支援額
1	船橋東	エコロジーを子供たちに	2008/12/1	49	13
2	館山	館山「川と海」再生プロジェクト	2008/10/1	80	21
3	茂原	茂原市にAEDを贈りたい!	2008/10	30	18
4	成田	老人福祉施設に車椅子を贈る	2008/8/30	40	20
5	銚子	銚子商工会館にAEDを設置	2008/11	47	18
6	船橋西	地域の子供を守る運動	2009/2	77	21
7	習志野中央	あじさい学園にパソコンを贈呈	2008/12	22	10
8	船橋みなと	佐藤のり子「思いやりコンサート」	2008/12/18	53	15
9	習志野	知的障害者施設「花の実園」に贈呈	2009/2/6	20	8
10	松戸中央	児童福祉施設「晴香園」で植樹等	2008/11/20	40	15
11	木更津東	木更津市民総合福祉会館にAED設置	2008/12	30	18
12	松戸西	矢切りの渡し場 ベンチの寄贈	2009/3/25	33	17
13	上総	水の里・久留里の井戸マップを作ろう	2009/3	25	12
14	野田東	太陽エネルギー活用の野外料理教室	2008/12/14	9	7
15	我孫子	自作のレンゲ畑で蜂蜜採取・花摘み・凧揚げ	2008/9/28	28	10
16	茂原東	児童養護施設・獅子吼園に拡声器贈呈	2008/11	21	10
17	君津	夏休み親子体験キャンプ	2008/7/19	27	7
18	鋸南	小学生の体験学習・ひじき刈り	2009/4/23	22	7
19	横芝	横芝光町役場庁舎にAED設置	2008/11/27	45	18
	予算2.5万\$	財団本部からの送金額 265万円	合計	698	265





## 認証ポイントを活用した寄付の増進

寄付金小委員長 伊藤 正人

8月3日のロータリー財団地区セミナーにはご多忙の中、各クラブの会長、財団委員長のご出席をいただき、誠に有難うございました。

ロータリー財団は、人道的、教育的な各種のプログラムを通じて、発展途上国の窮状にある人々への食糧や清澄な水の供給、医療や教育の提供など、生活水準を引き上げることに大きく貢献しております（ロータリー財団年次報告書参照）。その最も著名な成果として、ポリオ・プラスがあります。これまで、ポリオ撲滅のためロータリーは莫大な資金を提供して、発症件数99%以上の減少という大きな成果を得ています。さらに、ポリオ撲滅のためにビルアンドメリンダ財団は1億ドルを提供することを表明し、これに呼応してロータリーも1億ドルを提供することとなりました（ロータリー1億ドルチャレンジ）。

厳しい経済情勢のもと、さらなる寄付をお願いするのは心苦しいのですが、財団活動の有用性を理解の上ご協力をお願いします。

さて、寄付の増進に有効な手段として、**認証ポイントの活用**があります。

PHFの人が、次に1,000ドル寄付した場合、自身が1回目のMPHFになった上に、他の人を一人PHFにすることができます。これを認証ポイントと言います。また、クラブ名で年次プログラム基金などに寄付した場合にはクラブに認証ポイントがつきます。このクラブの認証ポイントは、いずれ失効するものとされていますので、早期に活用されて寄付の増進を図ってください。

認証ポイントの使い方の事例は「ロータリー財

団地域セミナーハンドブック」p98に掲載されていますのでご参照ください。

認証ポイントを利用される場合には、財団への寄付・送金明細書（ハンドブック p113）に認証ポイント使用申請書（ハンドブック p105）を添付して送付してください。

すべてのロータリアンは Member Access portal を利用して、自分の寄付記録を確認できる他、クラブの会長、幹事は所属クラブの寄付データ（会員個々の寄付状況）を見ることができます。閲覧の方法はハンドブック p25に説明されていますので、会長、幹事のかたは、任期中に是非見ていただくようお願いいたします。

### ロータリー財団（本部）の今年度目標

- ① ポリオ撲滅という約束を守る
- ② 「毎年あなたも100ドルを」による年次プログラム基金及び恒久基金推進
- ③ 世界フェローシップ・プログラムを恒久的に確立し、世界ポリオ撲滅を支援するために、クラブと地区の財団からの資金を分かち合う「手を貸そう」プログラムに参加する（みんなの財団、私たちの財団）
- ④ ロータリーの公共イメージを高める。
- ⑤ ロータリー財団の未来の夢計画を支援する。

### 第2790地区R財団委員会の今期活動目標

- ・寄付金ゼロクラブの解消
- ・EREY 100\$ 毎年あなたも100ドル
- ・ポリオプラス1億ドルチャレンジ3年間毎年一人3,000円
- ・地区として大口寄付者1名

## 千葉県姉妹州との研究グループ交換（GSE）参加者募集

2790地区財団委員会では2010年春、米国との国際交流と文化体験及び親睦を深める意味で一般社会人を対象とした4名の派遣候補者を募集しています。

### 千葉県姉妹州との研究グループ交換（GSE）参加者募集要項

派遣期間 2010年4月25日（日）～5月24日（月）1ヶ月間

派遣場所 米国ウィスコンシン州

派遣人員 4名（チームリーダー：ロータリアン1名同行）団員合計5名

参加資格 年齢25歳～40歳（申請時）常勤で2年以上の職歴がある事

研修目的 ①主として職業活動 派遣地区で同職業または異業種の方々と交流、職場訪問、意見交換を通じて帰国後職場や地域社会に貢献する

②文化体験 派遣地域での滞在体験を通じて国情、地域性、住民の慣習、習慣を体験し国際理解と交流に務める

③親善 ホームステイ先家族の方々とは良き国際交流関係を築き親善大使として永続的な親睦を築く

申込締切 2008年12月20日（土）

面接 2009年1月25日（日）

詳細は地区ホームページをご確認ください。 URL: [www.rid2790.jp/2008/](http://www.rid2790.jp/2008/)



# 世界に羽ばたく財団奨学生 & G S E

奨学金小委員長 宇佐見 透

奨学金小委員会は、教育的プログラムを実践する委員会で、次に掲げる二つの事業を行っております。

## 1. 国際親善奨学金制度

本制度は他国文化における理解と友好関係の増進に寄与する目的で、適正かつ資質を持つ男女を他国の教育機関で学ばせ、その留学費用を支給するもので、現在民間レベルとしては世界最大規模の奨学金制度へと発展しました。留学費用の支給もさることながら、全世界に広がるロータリーのネットワークが必ず受け入れ体制を整えてサポートする為、馴れない海外生活に不安を持つ留学希望者に人気が高い。国際人として養成される財団奨学生は、留学中は無論、帰国後も「親善使節」として行動することが期待されています。1947年の18名から始まり、毎年約1,000名の奨学生に勉学の機会を提供し続け、今まで約38,000名をサポートしてきました。国連難民高等弁務官の緒方貞子さんや、宇宙飛行士角野（山崎）直子さんも元財団奨学生です。2008-09年度は世界全体で904名が選ばれ、そのうち184名が日本からの派遣留学生です。2010-11年度の2790地区での派遣予定者は5名で、選考会は平成21年5月17日を予定しています。優秀な学生のご推薦をお待ちしております。

## 2. 研究グループ交換 (Group Study Exchange = GSE)

異なる国の2地区間で、事業や専門職務に携わる25歳～40歳までの一般社会人を対象にロータリアン以外のメンバー4名（2年間以上の職歴が必要）を選抜し、リーダーを務めるロータリアン1名と共にチームを作り、互いの国の文化や職業について、4週間～6週間の範囲で訪問交流をはかる財団プログラムです。1965年の発足以来、全世界からの参加チーム総数は12,000以上を越え、日本から海外を訪問した派遣チーム数は390チームにのぼります。2790地区では2009-10年度に米国ウィスコンシン州とのGSEを予定しています。別欄の募集要項を確認の上、皆様からの御推薦をお願いします。

## R I 第2790地区奨学生名簿

2008-09 年度国際親善奨学生						
推薦 RC	カウンセラー	氏 名	奨学金種別	専攻	留学国	留学希望先
流山	熊坂 牧子	丸島 直子	単年度	言語学	フランス	ルーアン大学
船橋	狩野 文夫	伊藤 由美	単年度	フランス語教授法	フランス	パリ第7大学
流山中央	岩佐 恵司	池田 早紀	文化研修		フィンランド	
台中南門	受入	楊 柏華	単年度	電子工学	日本	千葉工業大学
2009-10 年度国際親善奨学生						
推薦 RC	カウンセラー	氏 名	奨学金種別	専攻	留学国	留学希望先
市原中央	大倉 崇	二藤部 薫子	マルチ	環境学	アメリカ	ボストン大学
佐倉	岡村美智子	江藤 理子	単年度	開発学	イギリス	サセックス大学
柏	小笹 一夫	栗田 紗弥	マルチ	ジェンダー学	イギリス	リーズ大学
船橋東	藤井 仁毅	庄司 洋加	マルチ	歴史学	アメリカ	ブラウン大学
世界平和フェロー						
推薦 RC	カウンセラー	氏 名	種別	年度	出身国	留学（希望）先
松戸東	得居 仁	Mwesigwa Geoffrey Philip	受入	2007-2009	フィリピン推薦 ウガンダ	国際基督教大学
市原中央	時田 清次	Pillay Morgandas	受入	2008-2010	南アフリカ	国際基督教大学
佐倉	岡村美智子	江藤 理子	推薦	2009-2011	日本	ブラッドフォード大学



## 「2008-09地区新世代育成委員会セミナー」実施報告

新世代育成委員長 河合 潤

国際ロータリー第2790地区の「新世代育成委員会セミナー」を「新世代のための月間」の行事の一環として、さる9/19(金)、千葉市文化センターにて開催しました。参加者は各クラブより新世代育成委員長等を中心として最終的に80名を超える皆さんが出席して頂き大変盛況で有意義な研修セミナーを開催することができました。

プログラムは表-1に示すように、第1部が「新世代育成関連基調講演」で、地区の新世代育成委員長として私が担当し、「Every Rotarian an Example to Youth (ロータリアンは青少年の模範)」と題して、青少年育成へのあるべき姿などを講演させて頂きました。新世代育成に関する私の考えなどを披露させて頂きましたが、各クラブの活動の参考になれば幸いです。第2部は「優秀活動クラブ実績報告」として、前年度新世代育成活動優秀クラブとして表彰された3つのクラブ(インターアクトクラブやロータリーアクトクラブの設立関係は除く)にお願いしてその活動実績報告を行って頂きました。大原RCから「駅前イルミネーション」、富津中央RCから「ガラクタコンサート」、松戸RCからは「松戸RC奨学金」についてご報告して頂きました。いずれも各クラブの創意工夫と努力によって実施された優れた活動事例であり、地区内各クラブにとって大変参考になるものでした。第3部は「新世代育成各委員会報告」で、新世代育成委員会の3つの委員会「RYLA委員会、インターアクト委員会、ロータリーアクト委員会」の各委員長からそれぞれの委員会の取り組み状況が報告されました。RYLA委員長からは今年度初めて実施する予定の新しいセミナーについての紹介と参加要請がありました。

今回のセミナーを通して今後の各クラブの新世代育成活動の進め方にとって参考になり、各クラブの活性化の一助となることを期待致します。セミナー開催に当たりご協力頂いた多くの関係者の皆さんに深く御礼申し上げ、実施報告と致します。

### ◇表-1 2008-09新世代育成委員会セミナープログラム

- § 1. 新世代育成関連基調講演 (45分)  
『 *Every Rotarian an Example to Youth*  
(ロータリアンは青少年の模範)』  
講 師 新世代育成委員長 河合 潤
- § 2. 優秀活動クラブ実績報告 (45分)  
…2007-08新世代育成活動優秀表彰クラブより
- ① 「駅前広場イルミネーション」  
大原RC 会 長 平野 一隆 氏
- ② 「ガラクタコンサート」  
富津中央RC 社会奉仕・新世代育成副委員長 渡辺 務 氏
- ③ 「松戸RC奨学基金」  
松戸RC 新世代のための委員長 待山 克典 氏
- § 3. 新世代育成各委員会報告 (30分)
- ① RYLA委員会 委員長 金子 研一 (船橋東RC)
- ② インターアクト委員会 委員長 石橋 菊太郎 (成田RC)
- ③ ロータリーアクト委員会 委員長 名取 昇 (船橋東RC)



# 国際ロータリー第2790地区 第42回インターアクト年次大会



世界情勢にふれて

8月27日千葉県鴨川市文理開成高等学校において、第42回インターアクト年次大会が盛大に開催され、地区内17インターアクトクラブ（IAC）とそのIACを提唱する16ロータリークラブが各地より集まりました。文理開成高等学校IACがホスト校を務め、鴨川RCがスポンサークラブとなり、大会テーマ「Think Globally, Act Locally」のもと、文理開成高等学校IAC木曾 誓会長の点鐘に始まり、午前の部では、「子どもの権利と世界の人権状況」を学び、午後の部では分野別体験学習として、「子どもの権利条約（子ども兵士編）」「子どもの権利条約（児童労働編）」「難民ゲーム」「現地派遣医療」の4部門に分かれて、自ら世界の情勢を学びました。一日という短い時間ではありましたが、インターアクト達がこの体験を活かして活躍してくれる未来を希望致します。

報告/藤崎泰裕(千葉西RC)

# 国際ロータリー第2790地区 第21回インターアクト国外研修



異文化にふれて

9月26日より29日まで大韓民国釜山広域市において、第21回インターアクト国外研修がR.I.D2730と共同で開催され、地区内16名のインターアクトが参加しました。1日目は、3地区（R.I.D3660・R.I.D2790・R.I.D2730）のインターアクトが集い、姜ガバナー・崎山ガバナー・長濱ガバナー補佐のもと国際交流が盛大に開催され国際親善を深めました。2日目は、韓国の伝統文化（茶道）と伝統衣装（韓服）を体験し、3日目は、歴史（忠烈祠へ献花）と奉仕（知的障害者施設善芽園訪問）を学びました。短い期間ではありましたが、ホームステイ先のインターアクトとの別れは、涙を誘い感動を覚えたことと思います。4日間という滞在でしたが、インターナショナル・アクションの絆は、インターアクト達の心に深く刻まれたことと思います。

報告/藤崎泰裕(千葉西RC)

# サマーキャンプの報告

青少年交換委員会委員長 飯生高一郎

9月21日（日）ここ数年毎年恒例となっております、留学生に東京の歴史を体験していただくとの思いから、サマーキャンプを実施致しました。



当日は、午前中は曇り、午後雨というあいにくの天気でした。今年は、これからが留学生の試験でありまして、あいにく留

学生候補者の参加は見られませんでした。しかしながら、フランスから八千代RCに来ておりますエロイーズさんや、本年短期でアメリカへ行った朝長さんや諸佐さんや平山さんに参加いただき、ホストクラブであります千葉中央RCの直前会長であります藤原さんご夫婦や八千代RCの川城カウンセラーや会長・幹事さんにも参加いただきまして、総勢25名にて東京（日本）の文化を浸りに行きました。

朝8時に集合して、午前中は浅草 浅草寺にて、お賽銭をあげて合掌して拝み、おみくじを引いたり仲見世を散策したり、味見のお菓子をつまんだり下町の雰囲気堪能していただきました。エロイーズに浅草寺の雰囲気はどうだねと尋ねると、一言「人が多い」でした。



午後から国技館の隣にある江戸博物館に移動し

て、江戸時代後期から昭和30年代の東京の歴史や文化を肌で感じていただきました。この頃は日本人は皆ちょんまげをつけていたのだと説明すると、ビックリしておりました。皆さんの印象として、東京のこんな近くに江戸時代の町並みを再現した博物館があることを知らなかった、見れてよかった、来れてよかったと言っておりました。

午後2時30分から大相撲9月場所中日の観戦です。関取の土俵入りの後、横綱の土俵入りをみてあの艶やかさと力強さには度肝を抜かれたようすでだれもが拍手を惜しみませんでした。また、子供たちには琴欧州が人気でキャーキャー言っておりました。

6時30分からは北の湖部屋に移動し、醤油味のもつ煮も美味しい『ちゃんこ』をご馳走になりました。ちゃんこは相撲部屋によって全部味も違うし、醤油味と味噌味があるんだと聞かされ、そして全部お相撲さんが調理するのだと聞かされ、みんなビックリしました。親方とお客さんが先に食べてそれを弟子たちが給仕するという昔ながらの主従関係の仕来りを目の当たりにして、子供たちは何を考え何を思ったでありませんか、日本には今でも厳しい道理の世界があるのだという貴重な体験が出来たと考えます。

8時に集合場所の千葉駅に無事につきました。

## 留学生の追加募集

本年10月1日から来年3月31日まで、15歳～18歳までの青少年交換留学生（短期・長期）と18歳～25歳までの新世代交流留学生の募集を継続して行います。留学希望がありましたら、随時募集しておりますので下記事務局まで応募してください。

募集要項・応募は事務局高山までお願いいたします。

青少年交換委員会事務局 高山 愛

〒261-0002 千葉市美浜区新港202番地 高山行政書士事務所内

TEL：043-246-1024 FAX：043-247-3997（事務所）

E-mail：Ai-takayama@mse.biglobe.ne.jp

2790地区青少年交換委員会 委員一同

## セミナー報告 2008-09年度 ロータリー情報研究会

クラブ奉仕委員会情報委員長 加藤 隆

9月20日(土)午後2:00点鐘で幕張メッセ国際会議場にて2008-09年度のロータリー情報研究会が地区内ロータリアン266名の登録で開催されました。昨年度まで2年間は地区を4ブロックに分けそれぞれのブロックごとに行われておりましたが、今年度は地区全体で開催いたしました。



以前の分区毎や、ブロック毎では地区クラブ奉仕委員会が主催する行事ではありますが、各分区ガバナー補佐の方には多大なご協力をいただいております。

近年はロータリー情報研究会とIMとの相違が明確にならなくなってきたということで本来の目的である入会間もない会員さんにロータリーについてのことを勉強していただく機会を提供する意味で地区一括といたしました。昨年までの情報研究会はロータリーの理念的なことを先輩ロータリアンから勉強することが中心でしたが、今年度は新しいロータリアンの皆様に理念的なことはいろいろな資料から各々が勉強するというところに基づき、今、そしてこれからのロータリークラブ及びロータリアンはどのような方向に行かなければならないかを勉強する機会といたしました。

メインテーマはRIの今年度テーマでもある

『夢をかたちに』、サブテーマとして「これからのロータリアン—子供・環境・自然—」ということで基調講演に外部講師として国際自然大学校副理事長 桜井義維英氏を招き「今子供は」という内容で、又、リーダー講演として崎山ガバナーに基調講演とロータリーとの関わりをサブテーマで位置づけていただきました。その後、テーブル毎に意見交換を行い時間の関係で四つのテーブルのリーダーから内容を発表してもらい第1部を終了しました。第2部は場所を移し、アパホテル&リゾート東京ベイ幕張で懇親会を行い他クラブのロータリアンや崎山ガバナーとの懇親を深めました。

今回は基調講演に外部講師、リーダーとして現ガバナー講演、テーブル毎意見交換等今までになかった企画でしたが、多少の戸惑いもあったものの各テーブルからの報告書では概ね理解していただいた意見が多く出ていました。又、ロータリーと地域との関わりがこれからのロータリー活動の



キーポイントであるという意見も多数ありました。いずれにしてもこれからのロータリー活動において少しでも糧となれば幸いです。多数のご参加ありがとうございました。

### 文庫通信 (253号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

#### 最近のロータリー情報より (3)

- ◎「ロータリーのサービス・コンセプトについて考えよう」  
松宮 剛 2007 9p (D.2500地区大会報告書)
- ◎「ロータリーの心と原点を大切にしよう」  
廣畑富雄 2006 10p (D.2700地区大会記録)
- ◎「ロータリーの原点」 成川守彦 2006 5p  
(D.2700地区大会記録)
- ◎「教育という大業」 佐藤千壽 2008 12p  
(D.2670地区大会記録)
- ◎「ロータリー財団活動の成果～世界平和への貢献(シンポジウム)」 内藤幸彦 他 2008 4p

(D.2590地区大会の記録特集号)

- ◎「CLPを理解しよう」 成川守彦 2007 5p  
(D.2670IM報告書)
- ◎「ネパールの医療活動について」 伊藤公夫 2008 3p  
(D.2540地区大会記録)
- ◎「松枯れ防止活動」 那波宗久 2008 3p  
(D.2540地区大会記録)
- ◎「ロータリーの初期の人々」 シェルドン・コリンズ・ベア・ラグルス・デイビッドソン  
三木 明訳 2007 13p (D.2680月信)
- ◎「五つの課題への協力(クラブ会長就任演説)」  
ガイ・ガンディカー 田中 毅訳 - 4p  
(ロータリーの源流から)

[上記申込先: ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

ロータリー文庫  
〒105-0011  
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時~午後5時  
休館=土・日・祝祭日

# 地区大会記念ゴルフ大会

2008年10月3日(金) 真名CC(真名コース)

地区大会記念ゴルフ大会は、去る10月3日(金)に心配された台風15号も東方に外れて、秋の絶好のゴルフ日和の中、交通至便な真名CC(茂原市)で開催しました。

白鳥直前ガバナー、地元在住の杉木パストガバナーをはじめ、開催地が県中央部と相俟って、東西南北から多くのロータリアンとその家族215名の参加を頂き、日頃の腕自慢を競い合いました。

アトラクションでは飛び入りも何人かあり、クールファイブの宮本悦朗とデュエットで、今度はのど自慢を競ったりしていました。引き続いて、表彰式、パーティに移りスタート順、全員着席方式でメニューは和食を中心に趣向をこらし、特ににぎり寿司が大好評だったようで、和気藹々の中盛況裏のうちに地区大会での再会を約して無事に終了いたしました。関係各位のご協力ありがとうございました。

(ゴルフ大会実行委員長 塩田俊一)

## 地区大会記念ゴルフ大会成績表

### 総合の部

(敬称略)

順位	氏名	RC	グロス	ハンディ	ネット
優勝	江口 廣美	八千代中央	89	20.4	68.6
準優勝	小池 喜之	我孫子	85	15.6	69.4
第3位	郭 福男	千葉緑	78	8.4	69.6
第4位	麻生 正視	茂原東	82	12.0	70.0
第5位	引地 素久	四街道	90	19.2	70.8
第6位	湯原 由雄	茂原中央	89	18.0	71.0
第7位	浅田 金誉	千葉緑	88	16.8	71.2
第8位	宮川 欽一	富里	87	15.6	71.4
第9位	上代 修二	八千代	74	2.4	71.6
第10位	香山 次郎	茂原中央	78	6.0	72.0

### シニアの部

順位	氏名	RC	グロス	ハンディ	ネット
優勝	引地 素久	四街道	90	19.2	70.8
準優勝	文倉 秀正	茂原	91	18.0	73.0
第3位	諏訪 廣勝	市原中央	96	22.8	73.2

### 女性の部

順位	氏名	RC	グロス	ハンディ	ネット
優勝	塩田 恵美子	習志野中央	109	36.0	73.0
準優勝	中野 智世子	習志野中央	90	16.8	73.2
第3位	長岡 登紀子	佐倉中央	92	18.0	74.0

### ベストグロス賞

順位	氏名	RC	グロス
一般の部	吉井 正徳	茂原	73
シニアの部	佐藤 正直	四街道	80
女性の部	中野 智世子	習志野中央	90

### 団体の部 (各クラブ ネット上位3名の合計スコア)

優勝	千葉緑ロータリークラブ	213.0
準優勝	八千代ロータリークラブ	216.2
第3位	茂原中央ロータリークラブ	216.8

### ドラコン賞

田中 康雄	市川シビック	こぶし4番ホール
小池 喜之	我孫子	つつじ3番ホール
白鳥 晴嗣	小見川	くすの木2番ホール

### ニアピン賞

小泉 榮助	成田コスモポリタン	こぶし3番ホール
浜名 宏行	富津シティ	つつじ6番ホール
及川 昭男	八千代	くすの木7番ホール

当日、参加賞のお忘れ物がありました。  
お心当たりの方はガバナー事務所までご連絡ください。



優勝者(左から 敬称略)  
シニアの部 引地素久、総合の部 江口廣美(代理者)、女性の部 塩田恵美子



<b>行事予定</b>		太字：クラブ関係
<b>11月</b>		
9日(日)	米山梅吉記念館探訪研修旅行 ～10日(月)まで	
	第4回青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00～	
19日(水)	R財団地域セミナー ホテルグランバシフィック LE DAIBA 10:00～17:00	
20日(木)	R I 会長ご夫妻・R財団管理委員長歓迎晩餐会 ホテルグランバシフィック LE DAIBA 18:00～	
21日(金)	ロータリー研究会 R I 会長基調講演、講演、本会議、希望晩餐会 8:30～20:30	
22日(土)	ロータリー研究会 本会議、講演 8:30～16:00	
<b>12月</b>		
13日(土)	米山地区委員会議 ワシントンホテル 11:30～	
14日(日)	青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00～	
15日(月)	第8回ガバナー補佐会議 17:30～ ホテルニューオータニ幕張	
21日(日)	ロータリー財団第5回委員会、学友委員会 15:00～ 学友会総会 16:00～ 学友会クリスマス会 17:00～	

## 寄付者紹介 (敬称略)

### ロータリー財団寄付

#### 年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)



大木 和  
(成田RC)



宮内 龍雄  
(銚子RC)



橋 昌孝  
(成田RC)  
8回目

#### 恒久基金 (ベネファクター)

#### 年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



大門 忠兵衛  
(旭RC)  
4回目



猿田 正城  
(銚子RC)  
4回目



坂本 尚史  
(銚子RC)  
2回目



佐瀬 和年  
(成田RC)  
2回目



飯島 俊一  
(袖ヶ浦RC)  
1回目



高橋 宏資  
(銚子RC)  
1回目



伊東 功  
(銚子RC)  
1回目

### 米山記念奨学会寄付

#### 米山功労者



猿田 正城  
(銚子RC)  
7回目



小田島 国博  
(銚子RC)  
5回目



兒玉 英子  
(銚子RC)  
5回目



塩田 俊一  
(習志野中央RC)  
5回目



大門 忠兵衛  
(旭RC)  
4回目



石川 憲弘  
(成田RC)  
3回目



坂本 尚史  
(銚子RC)  
2回目



大岩 將道  
(銚子RC)  
2回目



高橋 宏資  
(銚子RC)  
1回目

### 新ロータリアン (敬称略)



渡邊 薫  
(袖ヶ浦RC)  
石油製品販売  
7月28日入会



榎 かおり  
(柏西RC)  
印刷業  
8月22日入会



新井 ミエ  
(習志野中央RC)  
鉄骨建築  
9月1日入会



千田 正雄  
(習志野RC)  
地学教育奉仕  
9月3日入会



木村 哲三  
(旭RC)  
公認会計士  
9月5日入会



鈴木 忠治  
(成田RC)  
教育文化団体  
9月19日入会



福田 朗  
(成田RC)  
空港地上サービス  
9月19日入会



小井戸 国雄  
(成田RC)  
空港ホテル  
9月19日入会



小川 和好  
(我孫子RC)  
商業銀行  
9月22日入会



内山 善勝  
(大網RC)  
エンジニアリング  
10月1日入会



土井 正司  
(多古RC)  
甘藷販売  
10月1日入会



金子 久雄  
(多古RC)  
鮮魚小売  
10月1日入会



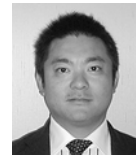
加瀬 恵啓  
(多古RC)  
プラスチック化工  
10月1日入会



宮崎 勝彦  
(多古RC)  
包装資材販売業  
10月1日入会



飯田 武之  
(多古RC)  
酒類卸小売業  
10月1日入会



小針 千尋  
(千葉中央RC)  
幼稚園  
10月9日入会



## R. I. 第2790地区（千葉）2008年9月出席・会員数報告

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	50	0	50	0	0
	市川東	100.00	4	48	2	48	2	0
	市川南	76.70	3	21	2	21	2	0
	市川シビック	78.23	4	38	0	38	0	0
第2分区	船橋	95.23	4	26	0	28	0	2
	船橋西	83.35	4	48	4	47	4	-1
	鎌ヶ谷	84.09	4	27	2	27	2	0
	船橋東	89.52	4	33	3	35	3	2
	船橋南	83.30	4	26	3	27	3	1
船橋みなと	78.11	4	30	7	31	7	1	
第3分区A	千葉	89.83	4	70	0	74	0	4
	新千葉	89.71	4	49	0	49	0	0
	千葉西	83.33	4	51	5	52	5	1
	千葉中央	89.08	4	38	0	36	0	-2
	千葉幕張	82.82	4	32	3	35	3	3
	千葉東	74.00	4	31	4	33	4	2
千葉若潮	83.83	4	35	0	37	0	2	
第3分区B	千葉南	83.33	3	44	5	45	5	1
	市原	74.69	4	49	4	49	4	0
	千葉港	69.23	4	26	0	29	0	3
	市原中央	81.30	4	47	1	48	1	1
	千葉北	82.60	4	27	1	26	1	-1
千葉緑	65.18	4	27	2	27	2	0	
第4分区	木更津	92.05	4	43	3	44	3	1
	上総	75.79	5	20	0	19	0	-1
	富津	82.75	4	21	1	22	1	1
	富津中央	94.74	4	18	0	19	0	1
	木更津東	91.65	4	38	0	41	0	3
	君津	96.78	3	43	2	46	2	3
	袖ヶ浦	97.00	4	24	2	26	2	2
	富津シティ	75.00	4	20	0	20	0	0
第5分区	館山	91.66	4	51	4	58	4	7
	鴨川	86.80	4	23	2	24	2	1
	勝浦	86.82	3	43	4	43	4	0
	千倉	87.50	4	19	0	18	0	-1
	鋸南	93.30	4	15	1	15	1	0
	館山ベイ	76.21	4	19	0	22	0	3
第6分区	茂原	83.93	4	65	2	65	2	0
	東金	87.14	4	33	0	35	0	2
	大原	85.00	3	16	0	16	1	0
	大多喜	87.65	4	18	2	18	2	0

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	横芝	100.00	3	42	0	46	0	4
	茂原東	80.64	4	32	3	31	3	-1
	茂原中央	88.08	4	26	4	26	4	0
	大網	70.69	4	31	2	29	2	-2
第7分区	東金ビュー	73.20	4	27	1	28	1	1
	銚子	90.79	4	48	1	47	1	-1
	旭	80.00	4	49	0	48	0	-1
	八日市場	72.47	3	38	0	39	0	1
第8分区	銚子東	91.38	4	39	0	38	0	-1
	佐原	86.11	4	50	0	50	0	0
	多古	82.38	4	19	0	19	0	0
	小見川	89.28	4	27	0	28	0	1
第9分区	佐原香取	83.30	4	23	0	25	0	2
	成田	100.00	4	58	0	61	0	3
	八街	92.04	4	37	2	36	2	-1
	印西	83.06	4	31	0	31	0	0
第10分区	白井	77.00	4	17	0	18	0	1
	富里	70.90	4	28	0	29	1	1
	成田コスモポリタン	81.19	4	57	0	58	0	1
	柏	76.90	3	38	7	39	7	1
第11分区	我孫子	86.41	4	26	0	27	0	1
	柏西	83.63	4	53	2	55	3	2
	沼南	89.82	4	22	1	24	1	2
	柏南	74.10	4	31	3	31	3	0
第12分区	習志野	70.51	4	39	2	39	2	0
	八千代	85.00	4	47	0	47	0	0
	佐倉	69.50	3	14	3	14	3	0
	八千代中央	67.90	4	30	0	30	0	0
	四街道	88.60	4	24	3	24	3	0
	習志野中央	85.00	4	37	4	40	5	3
第13分区	佐倉中央	70.83	4	16	2	18	2	2
	松戸	88.14	4	47	0	47	0	0
	松戸東	91.13	4	51	0	52	0	1
	松戸北	87.20	4	40	0	41	0	1
第14分区	松戸中央	82.48	4	43	3	49	3	6
	松戸西	93.75	4	24	0	24	0	0
	野田	76.56	4	48	5	48	5	0
	流山	72.70	4	21	3	24	3	3
第15分区	野田東	88.66	4	34	0	34	0	0
	流山中央	71.57	4	26	2	26	2	0
	野田セントラル	79.17	4	30	0	30	0	0

### 物故会員

(敬称略)



石津 昌夫 (市川RC)  
 逝去日：2008年9月19日 (享年85歳)  
 入会日：1969年2月6日  
 ローターリー歴  
 1984-85年 会長  
 1988-89年 米山功労者  
 1984-85年 ボールハリスフェロー  
 2007-08年 マルチプルボールハリスフェロー



三代川松次 (習志野RC)  
 逝去日：2008年9月23日 (享年65歳)  
 入会日：1994年9月  
 ローターリー歴  
 2008年 クラブ幹事  
 1998年 ボールハリスフェロー  
 2008年 マルチプルボールハリスフェロー

クラブ数 83RC  
 2008年7月1日地区会員数 2,870人  
 2008年9月末日地区会員数 2,941人  
 2008年7月1日地区女性会員数 124人  
 2008年9月末日地区女性会員数 128人  
 当月平均出席率 83.71%  
 増減 +71  
 女性会員増減 +4



渡邊 隆 (習志野RC)  
 逝去日：2008年9月26日 (享年79歳)  
 入会日：1974年10月  
 ローターリー歴  
 1994年 クラブ幹事  
 1987年 クラブ副会長  
 1988年 クラブ会長  
 1991年 第11分区代理  
 1998年 2790地区ガバナー  
 2005年 地区諮問委員会  
 ↳ ローターリーの友委員会委員長  
 2008年 " 特別顧問

11月のロータリーレート

# 100円

夢をかたちに



2008-09年度国際ロータリー会長

李 東建 (D.K.Lee)

会員目標

2009年3月31日までに1名の会員増強を達成する  
{推奨目標：10%の会員増強}



2008-09年度国際ロータリー第2790地区ガバナー

崎山 征雄

ロータリーの心と原点を今見つめなおして  
「招き猫」に託す会員増強の願い

ガバナー事務所

〒275-0011 習志野市大久保4-3-8

TEL 047-477-2401 FAX 047-477-2407

Email 08-09gov@rid2790.jp